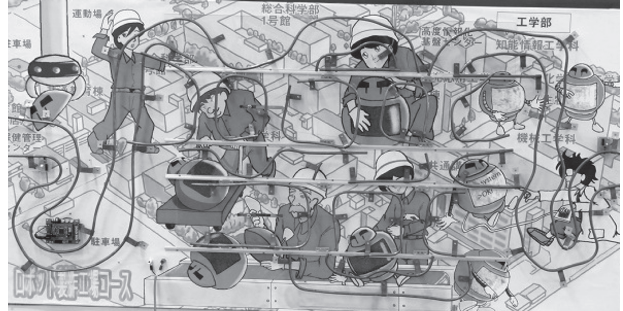




みなみ あ わ 南阿波サンラインコース



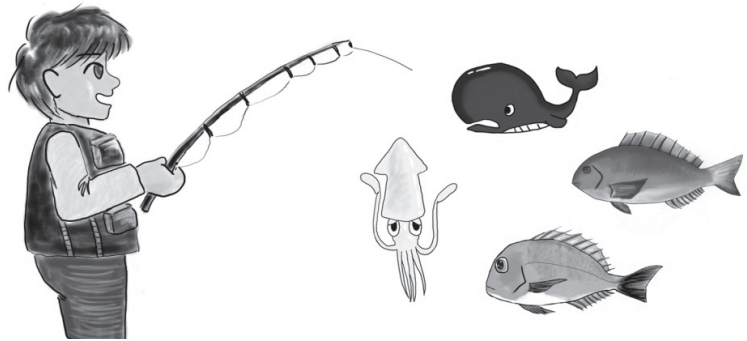
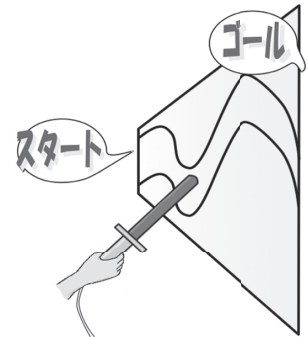
こうじょう ロボット工場コース

スタート地点からゴールまで、電極のついた金属棒をコースの2本のレールに触れないで行けるかな？

これまでにあった南阿波サンライン、うだつ町並み、鳴門渦潮、池田、ロボット製作工場の5つのコースに、新たに、イライラフィッシングとして、2つのコースも用意しました。

コースを攻略するには、目を金属棒に近づけて、コースとの間隔をよく確かめながら、あわてず、ゆっくりと。

決してイライラしないこと、だよ。



うみ 海づりに挑戦！

いろいろな魚をすべて釣り上げて、イライラフィッシング名人をめざそう！

<イライラ棒に使われている電子回路について>

イライラ棒には、いろいろな電子部品や電子回路が使われています。H8マイコン、発光ダイオード、赤外線センサ、振動モーターなどがあります。どこに使われて、どんな役割をしているかな。

H8マイコンは音楽を鳴らしたり、スタートやゴールを赤外線センサを使って判断しています。